



青木フルーツホールディングス株式会社

## News Release

報道関係者各位

2020年1月15日

# 青木フルーツホールディングス株式会社 ブランド広報部を新設しました

～創業96年、フルーツ文化創造企業として、情報発信して参ります～

フルーツ文化創造企業を掲げ、創業96年の青木フルーツホールディングス株式会社（本社：福島県郡山市、代表取締役会長兼社長：青木信博）は、フルーツの美味しさや健康、当社の事業内容や商品の情報発信を強化していくため、ブランド広報部を新設いたしました。

## 青木フルーツホールディングス 概要

青木フルーツホールディングス株式会社

代表取締役会長兼社長 青木信博

登記上の本社 福島県郡山市八山田 5-405

本宮オフィス 福島県本宮市荒井字恵向 37-1

株式会社青木商店

代表取締役社長 青木大輔

登記上の本社 福島県郡山市八山田 5-405

本宮オフィス 福島県本宮市荒井字恵向 37-1

※青木フルーツホールディングスの100%子会社

## 青木フルーツグループ 事業と歴史

1924年（大正13年）、初代 青木松吉が郡山駅前にバナナ問屋「青木商店」を開業。

2002年第2創業 フルーツジューススタンド事業開始（3代目 青木信博）

果汁工房果琳、Fruits Bar AOKI、V2&M、Wonder Fruits

現在 国内シェア No1（191店舗）

フルーツショップ事業（7店舗）

フルーツタルト&カフェ事業（13店舗）

冷凍加工、フルーツ加工商品工場

・・・本件に関するお問い合わせ先・・・

青木フルーツホールディングス株式会社

ブランド広報部 担当 青木、佐藤

電話：0243-36-1877 e-mail：kouhou@fruit-aoki.co.jp



青木フルーツホールディングス株式会社

## フルーツ文化創造企業をめざして

当社は、自らの社業を“フルーツ文化創造企業”と位置づけ、フルーツを通じて、より多くの人々に「おいしさ」と「健康」を享受していただくことを使命と考えています。

フルーツをおいしく召し上がっていただくためには、フルーツそのものの産地や品質とともに、徹底した熟度の管理が必要なのですが、それこそがフルーツ専門店である私たちの役目だと考えています。当社は、様々なスタイルで、フルーツの「おいしさ」と「健康」をお届けしてまいります。たとえば、フルーツバー [果汁工房 果琳] は、既に日本全国でフルーツバーとしてのシェアは1位ですが、今後「1260店舗(=10万人に1店舗)」を目指しています。この数字は、単なる事業規模拡大の目標ではなく、日本中どこでも手軽に、生のフルーツという自然の恵みを享受していただくために必要な、いわばフルーツ・インフラとしての目安なのです。

“フルーツ文化”の創造と普及で社会に貢献したい—そのために、これからもフルーツが持つ無限の可能性を信じて、さらなる努力と挑戦を続けてまいります。

## ブランド広報部新設

ブランド広報部

部長 青木里恵

主任 佐藤かすみ

連絡先 電話：0243-36-1877 e-mail：[kouhou@fruit-aoki.co.jp](mailto:kouhou@fruit-aoki.co.jp)

青木フルーツグループのほとんどの事業は(株)青木商店に所属していますが、ブランド広報部は青木フルーツホールディングス(株)に所属させ、青木フルーツグループ全ブランドの管理と情報発信を担当して参ります。